

(参考)

水生生物による水質の簡易調査

簡易調査は、川底にすむ「肉眼で見ることのできる大きさ」の様々な生物を調べ、指標生物（表－1 参照）の出現状況から川の水質を知ろうとするものです。

川の中には様々な生きものがすんでいます。特に川底にすんでいる生きものは、過去から調査時点までの長い時間の水質状況を反映したものであり、どのような生きものがすんでいるかを調べることで、その地点の水質の程度を知ることができます。この調査は適切な指導のもと、小学生、中学生、高校生、一般の方々のだれもが簡単にできるようになっています。

表－1 水質階級と指標生物

きれいな水 (I)	ややきれいな水 (II)	きたない水 (III)	とてもきたない水 (IV)
カワゲラ類 ナガレトビケラ類 ヤマトビケラ類 ヒラタカゲロウ類 ヘビトンボ ブユ類 アミカ類 ナミウズムシ サワガニ ヨコエビ類	コガタシマトビケラ類 オオシマトビケラ ヒラタドロムシ類 ゲンジボタル コオニヤンマ カワニナ類 ヤマトシジミ イシマキガイ	ミズムシ ミズカマキリ シマイシビル タニシ類 イソコツブムシ類 ニホンドロソコエビ	ユスリカ類 チョウバエ類 エラミミズ サカマキガイ アメリカザリガニ

カワゲラ



コガタシマトビケラ



ミズムシ



ユスリカ

